

## 令和4年度 見附市総合防災訓練について

大雨による洪水や土砂災害等、甚大な被害を及ぼす災害から市民の生命・財産を守るため、災害対応能力の向上、強化を図ること及び市民の防災意識向上や発災時の迅速、的確な避難につなげることを目的とします。

### 【本件のポイント】～新規取り組み～

- ・「コロナ禍における避難所開設・受入れ訓練」においては、今年は地域コミュニティ単位で概ね1か所の避難所（全10か所）を開設します。
- ・各地域コミュニティの防災担当部会員から避難していただき、避難所開設状況についてのアンケート調査を実施し、次回の避難所開設の改善・見直しの参考とします。
- ・ICTを活用した情報収集訓練を実施します。（LoGoチャット（ビジネスチャットツール）、VACAN（避難所の混雑状況可視化システム）、ドローン）
- ・「にいがた災害ボランティアネットワーク（三条市）」から事前指導を受けた職員によるボランティアセンターの立ち上げ訓練を行います。

### 訓練概要

#### 1. 実施日時

令和4年6月12日（日） 8：30～10：00（予定）

#### 2. 訓練内容

##### （1）災害対策本部運営訓練

- ①気象状況に応じた避難情報の発令
- ②現地からの被災状況に関する情報収集訓練
  - ・道路、河川、下水道雨水排水、土砂災害危険区域に関する情報収集
  - ・見附警察署からの情報収集
  - ・見附郵便局のバイク隊からの情報収集
  - ・消防署のドローンを活用した情報収集（災害現場における要救助者の把握及び被害状況調査）
  - ・LoGoチャット（ビジネスチャットツール）を活用した情報収集
- ③VACAN（避難所の混雑状況可視化システム）を活用し、開設避難所の混雑状況を確認

##### （2）情報伝達訓練（緊急情報メール・サイレン・音声放送等で情報伝達）

- 8：35 土砂災害前ぶれ注意情報
- 8：50 高齢者等避難
- 9：10 避難指示
- 9：25 避難情報解除

**(3) コロナ禍における避難所開設・受入れ訓練**

- ・地域コミュニティ単位で概ね1か所開設。(全10か所)

No.	開設避難所	避難対象 地域コミュニティ
1	見附小学校	西地区スマイルコミュニティ
2	中央公民館	まちなか東コミュニティ いこいの郷庄川平コミュニティ※
3	北谷公民館	北谷北部くさなぎコミュニティ
4	田井小学校	北谷南部みつばコミュニティ
5	見附第二小学校	第二小区やすらぎの郷コミュニティ
6	上北谷公民館	上北谷ゆめづくり協議会レインボー
7	葛巻地区ふるさとセンター	葛巻地区まちづくり協議会
8	新潟公民館	コミュニティほっと新潟
9	今町公民館	今町まちなかコミュニティ
10	今町小学校	ほのぼの田園地区ふれあい協議会

※ 庄川平ふるさとセンターは、水害時は使用できない避難所のため、今回の訓練では「いこいの郷庄川平コミュニティ」の避難先を中央公民館としている。

【参考】市内29か所のうち3か所(庄川平ふるさとセンター、総合体育館、今町地区体育館)の避難所が「水害時使用不可」の施設となっている。

**(4) 避難インフルエンサー訓練**

【対象町内】55町内

- ・サイレンを合図に避難インフルエンサーが各受持ち地区を回り、確認を行う。
- ・マスクの着用など感染症対策を行うが、実際に声かけの訓練はしない。

**(5) ボランティアセンター立ち上げ訓練**

【会場】ネーブルみつけ

- ・「にいがた災害ボランティアネットワーク(三条市)」から事前指導を受けた職員によるボランティアセンターの立ち上げ訓練を行う。

**3. その他**

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の訓練については外部機関への参観案内は実施しない。また、例年実施している防災フェスティバルや各町内、自主防災組織による訓練等は中止するものとする。
- ・市内に災害が発生し、又は発生するおそれが生じたときは本訓練を中止するものとする。
- ・訓練実施時は新型コロナウイルス感染症対策に留意して実施し、今後の感染状況に応じて訓練の中止または縮小を検討する。

問合せ：見附市企画調整課  
防災担当  
☎0258-62-1700(内線311)